



# 攻めの法務 成長を叶える リーガルリスク マネジメントの教科書

弁護士 渡部友一郎 著・原作  
大舞キリコ 作画 / 星井博文 シナリオ / BUSINESS LAWYERS 編集協力

2023年3月刊 A5判 274頁 定価3,190円(本体2,900円) 978-4-8178-4865-9 商品番号:40940 略号:リ教

- × リーガルリスクがあるから“NO”
- ◎ “YES” を実現するため、法務・法律家として伴走します!

企業が成長するために必要な、「攻めの法務——リーガルリスクマネジメント」の方法・プロセスを、マンガと講義で体系的に学習できる。米国企業AirbnbのLead Counsel・日本法務本部長に就く著者が、自らの知識・経験を注ぎ込んだ、企業法務の新しい「教科書」。

## マンガ編のストーリーで 「リーガルリスクマネジメント」の プロセスを追体験!

〈あらすじ〉大手法律事務所のアソシエイト弁護士である堤かおりは、指示を受けて業界No.1営業代理店「デンエイ」の法務部に出向。事業部の契約書や提案に対し「リスクがあるから“NO”」と回答する日々を送っていた。そんなある日、アメリカ帰りの弁護士・加古川が法務部にやってきて、かおりの「NO」に待ったをかけるようになり……?



## 読者参加型の講義編で 「リーガルリスクマネジメント」の 実践方法を立体的に解説!

- BUSINESS LAWYERS主催の「伝説の講義」を再編成! 演習問題で、「攻めの法務」を実践レベルに導く。
- 「リスクの特定/分析/評価/対応」について、クライアントへの助言方法も含めて解説。
- 演習問題では受講者から出た回答例も収録。自分の回答と比較することで、企業法務の初任者・ベテランを問わず、認知のバイアスに気づくことができる。

攻めの法務  
実践の教科書  
(1/3)  
**基礎**

### 究極の鍛錬を始めよう

ここまで、読者の皆様には、マンガという表現手段を通じて、感情を伴う体験を共有させてきました。筆者はマンガに1つの強い願いを持っていました。それは、リーガルリスクマネジメントの枠組みによって、事業の成長のみならず働きや感動などの温かい感情を生み出せることを生き生きとした登場人物により描き出したいという願いです。星井先生と共創したドキドキするストーリー、大舞先生のハイテクリテライティングな作画を通じて、皆様は、「主人公のように、自分自身を、法務のチームを、会社を、日本を、変えていけるかもしれない」という高揚感を感じていただけたなら幸いです。

### 受講者回答

ここでは、「リーガルリスクマネジメント」の基礎と実践、事業を進める法務のあり方(半ゼミ)で実際に受講者から出た回答を参照しながら、リーガルリスクマネジメントの流れを追っていきます。重要な学びは、リーガルリスクの捉え方が人によって異なること、だから、リーガルリスクマネジメントという客観的・統一的な枠組みをチーム内で用いることが重要になります。多様な意見を同じ枠組みを用いて交換し、高品質な法務からの情報提供により、もって十分な情報に基づく意思決定 (Informed Decision) を実現することが大切です。

① 回答「リーガルリスクを「案件制限事項」と特定した例(かおりさん)かおりさんは、リーガルリスクの特定として本件制限事項を指摘し、契約の相手方からリスク

